



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 エムティジェネクス株式会社  
コード番号 9820 URL <https://www.mt-genex.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 均

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 長野 幸司

TEL 03-5405-4011

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,021	33.4	253	76.6	260	72.8	160	70.3
2023年3月期第2四半期	1,515	0.2	143	22.0	150	21.7	94	20.7

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 161百万円 (70.2%) 2023年3月期第2四半期 94百万円 (20.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	149.49	
2023年3月期第2四半期	87.80	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	4,853	3,793	78.2	3,524.12
2023年3月期	4,762	3,675	77.2	3,414.09

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 3,793百万円 2023年3月期 3,675百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		40.00	40.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,600	10.3	330	9.6	340	11.2	210	13.1	195.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2023年11月10日)公表いたしました「第2四半期連結業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	1,079,600 株	2023年3月期	1,079,600 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,151 株	2023年3月期	3,151 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	1,076,449 株	2023年3月期2Q	1,076,459 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限や入国規制が緩和され、社会経済活動の正常化に向けた動きが見られましたが、ウクライナ情勢の長期化や世界的な原材料価格の高騰による物価高の影響等により、景気の先行き不透明な状況は依然として続いております。オフィスマーケットにつきましては、コロナ禍以降、オフィスの集約・縮小化の動きにより空室率が高水準で推移してまいりましたが、社会経済活動の回復につれて、改めてオフィスの在り方やリアル(対面)の価値が見直され、創造性や組織へのエンゲージメントを醸成する場として再評価する動きも出始め、空室率の上昇は徐々に落ち着きを取り戻しつつあります。2023年は大規模オフィスビルが大量供給されることから、引続き需給環境の変化には注視が必要となります。また、建設業界におきましては、工事受注は底堅く推移しているものの、サプライチェーンの混乱等による建築資材の調達の遅れ、建築資材価格の高止まりや人件費の高騰等が懸念されます。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高2,021,306千円(前年同期比33.4%増)、営業利益253,871千円(同76.6%増)、経常利益260,702千円(同72.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益160,917千円(同70.3%増)となり、前年同期比増収増益となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (リニューアル事業)

オフィスの内装リニューアル工事が好調に推移した結果、売上高832,151千円(前年同期比88.2%増)、セグメント利益197,163千円(前年同期比99.9%増)となりました。

#### (駐車場事業)

月極駐車場の契約台数の増加や時間貸駐車場の値上げが寄与した結果、売上高762,301千円(前年同期比16.8%増)、セグメント利益149,971千円(前年同期比26.9%増)となりました。

#### (施設等保守管理事業)

オフィス向けの衛生消耗品や自動販売機の販売、電気設備システムの保守保全事業が堅調に推移した結果、売上高393,817千円(前年同期比1.9%増)、セグメント損失4,935千円(前年同期はセグメント損失12,565千円)となりました。

#### (保険代理事業)

火災保険、工事保険が堅調に推移した結果、売上高33,035千円(前年同期比2.5%減)、セグメント利益20,408千円(前年同期比9.1%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ91,504千円増加いたしました。主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が297,979千円増加、完成工事未収入金が281,636千円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ26,933千円減少いたしました。主な要因は、保険代理業務等における預り金が137,852千円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ118,437千円増加いたしました。これは主に剰余金の配当43,057千円、親会社株主に帰属する四半期純利益160,917千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、総資産は4,853,795千円、負債合計は1,060,258千円、純資産合計は3,793,536千円、自己資本比率は78.2%、1株当たり純資産額は3,524円12銭となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は1,902,045千円（前連結会計年度末比68,271千円増加）となりました。

営業活動により増加した資金は172,118千円（前年同期比は254,956千円増加）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益260,060千円、仕入債務の増加額159,986千円、支出の主な内訳は、預り金の減少額137,852千円、法人税等の支払額70,214千円であります。

投資活動により減少した資金は34,624千円（前年同期比は53,126千円減少）となりました。減少の内容は、有形固定資産の取得による支出26,603千円であります。

財務活動により減少した資金は69,222千円（前年同期比は3,500千円減少）となりました。主な内訳は、配当金の支払額42,884千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2023年11月10日）公表いたしました「第2四半期連結業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,833,774	1,902,045
受取手形、売掛金及び契約資産	128,697	426,676
完成工事未収入金	314,188	32,552
未成工事支出金	2,964	990
関係会社短期貸付金	2,000,000	2,000,000
その他	41,287	32,596
流動資産合計	4,320,912	4,394,860
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	89,347	109,851
減価償却累計額	△24,262	△21,792
建物及び構築物（純額）	65,085	88,058
機械装置及び運搬具	3,985	3,985
減価償却累計額	△1,865	△2,233
機械装置及び運搬具（純額）	2,119	1,752
土地	100,483	100,483
その他	52,036	50,130
減価償却累計額	△43,334	△31,438
その他（純額）	8,701	18,692
有形固定資産合計	176,390	208,987
無形固定資産		
のれん	86,352	69,082
その他	758	1,233
無形固定資産合計	87,111	70,315
投資その他の資産		
投資有価証券	39,111	39,851
敷金及び保証金	57,825	64,339
繰延税金資産	79,727	72,551
その他	1,211	2,888
投資その他の資産合計	177,877	179,631
固定資産合計	441,378	458,934
資産合計	4,762,291	4,853,795

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	110,174	118,001
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	23,127	16,204
工事未払金	107,959	260,118
未払法人税等	85,471	101,426
契約負債	55,254	41,777
預り金	180,411	42,558
賞与引当金	28,885	30,279
資産除去債務	5,287	3,427
その他	113,448	76,166
流動負債合計	720,018	699,958
固定負債		
社債	60,000	55,000
長期借入金	88,670	74,255
長期預り敷金	99,236	94,409
退職給付に係る負債	107,401	110,768
役員退職慰労引当金	11,866	12,766
資産除去債務	—	13,100
固定負債合計	367,174	360,299
負債合計	1,087,192	1,060,258
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金	2,611,864	2,729,723
自己株式	△11,659	△11,659
株主資本合計	3,672,265	3,790,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,833	3,411
その他の包括利益累計額合計	2,833	3,411
純資産合計	3,675,098	3,793,536
負債純資産合計	4,762,291	4,853,795

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	1,515,113	2,021,306
売上原価	1,134,630	1,508,084
売上総利益	380,483	513,221
販売費及び一般管理費	236,727	259,350
営業利益	143,756	253,871
営業外収益		
受取利息	4,981	4,612
受取配当金	931	935
雑収入	820	787
その他	706	728
営業外収益合計	7,439	7,064
営業外費用		
支払利息	294	233
営業外費用合計	294	233
経常利益	150,901	260,702
特別損失		
リース解約損	—	642
特別損失合計	—	642
税金等調整前四半期純利益	150,901	260,060
法人税、住民税及び事業税	48,923	92,193
法人税等調整額	7,462	6,949
法人税等合計	56,385	99,143
四半期純利益	94,515	160,917
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	94,515	160,917



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	94,515	160,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	383	578
その他の包括利益合計	383	578
四半期包括利益	94,898	161,495
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,898	161,495
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	150,901	260,060
減価償却費	4,167	6,726
のれん償却額	17,270	17,270
賞与引当金の増減額 (△は減少)	210	1,394
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	869	3,367
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,700	900
受取利息及び受取配当金	△5,912	△5,547
売上債権の増減額 (△は増加)	△62,104	△16,343
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△38,657	1,974
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	8,509	8,915
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△15,233	△50,826
仕入債務の増減額 (△は減少)	59,193	159,986
預り金の増減額 (△は減少)	△113,373	△137,852
未払費用の増減額 (△は減少)	△460	△92
その他	△4,356	△13,126
小計	2,723	236,807
利息及び配当金の受取額	5,914	5,525
法人税等の支払額	△91,476	△70,214
営業活動によるキャッシュ・フロー	△82,837	172,118
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△245	△26,603
定期預金の増減額 (△は増加)	18,400	—
その他	347	△8,021
投資活動によるキャッシュ・フロー	18,502	△34,624
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△6,000	—
長期借入金の返済による支出	△11,838	△21,338
社債の償還による支出	△5,000	△5,000
配当金の支払額	△42,883	△42,884
財務活動によるキャッシュ・フロー	△65,721	△69,222
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△130,057	68,271
現金及び現金同等物の期首残高	1,846,352	1,833,774
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,716,294	1,902,045

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	リニューアル	駐車場	施設等 保守管理	保険代理	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	442,148	652,797	386,293	33,874	1,515,113	—	1,515,113
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	442,148	652,797	386,293	33,874	1,515,113	—	1,515,113
セグメント利益又は 損失(△)	98,624	118,212	△12,565	18,710	222,983	△79,227	143,756

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各事業に帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. 各報告セグメントの外部顧客への売上高は、顧客との契約から生じる収益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	リニューアル	駐車場	施設等 保守管理	保険代理	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	832,151	762,301	393,817	33,035	2,021,306	—	2,021,306
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	832,151	762,301	393,817	33,035	2,021,306	—	2,021,306
セグメント利益又は 損失(△)	197,163	149,971	△4,935	20,408	362,608	△108,736	253,871

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各事業に帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. 各報告セグメントの外部顧客への売上高は、顧客との契約から生じる収益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。